

グラウトミックスS [速硬タイプ]

グラウトミックス
シリーズ

グラウトミックスS[速硬タイプ]は短時間で強度発現するため、早期の型枠取り外しや道路開放などの工事時間を短縮出来るプレミックスタイプのセメント系無収縮グラウト材です。

特 長

- 速硬性** 練混ぜ後、短時間で強度発現します。
(可使時間:約10分)
- 無収縮** 特殊膨張材を配合しており、
材齢経過に伴う寸法変化を低減しています。
- 流動性** 練混ぜ直後は流動性が優れており、
流し込みによる隅々までの充填が可能です。
- ノンブリーディング** ブリーディングによる硬化後の
空隙がありません。
- 非金属系骨材** 非金属系骨材を使用しているため、
錆が発生しません。



標準配合

1袋当たりの標準配合水

グラウトミックスS	清水
1袋(25kg)	4.5~4.7ℓ

1㎡当たりの標準配合水

グラウトミックスS	清水
79袋(1,975kg)	355~371ℓ

※練混ぜ水量は施工時の気温・施工方法等により調整してください。
※気温や練上がり温度によって可使時間や硬化時間が変動します。
※使用量や硬化時間を考慮して、1回の練混ぜ量を調整してください。

物性

(20℃)

試験項目	単位	試験結果	試験方法
単位容積質量	kg/ℓ	2.30	カップ法
フロー値	mm	178	φ5×10cm
コンシステンシー(J ₁₄ ロート)	秒	8.2	NEXCO試験法312
凝結	始発	時一分	JIS R 5201
	終結	時一分	
圧縮強度	材齢3時間	N/mm ²	NEXCO試験法312
	材齢28日	N/mm ²	
ブリーディング	%	0	NEXCO試験法312
膨張収縮	%	0	NEXCO試験法312

※上記は試験結果の一例で保証値ではありません。

使用方法

詳しくはグラウトミックスS[速硬タイプ]施工要領書をご覧ください。

下地処理

- ①コンクリート表面にレタンス、汚れ、油分等があれば全て取り除き、湿潤状態に保つように水打ちを行ってください。
- ②アルミ建材に施工する場合、グラウトミックスSが異常膨張を起こす可能性があるため、絶縁養生(エポキシ樹脂系プライマー EP-29を推奨)を行ってください。
- ③型枠は、グラウトミックスSが漏れることのないよう、隙間には硬練りしたモルタル、または発泡ウレタンを使用してシールを施してください。

練り混ぜ

- ①ペール缶などの練混ぜ容器に、練混ぜ量に応じた標準配合水(4.5~4.7L/袋)を計量してください。
 - ②グラウトミックスS粉体を投入し、高速ハンドミキサーで90秒程度練混ぜてください。
- ※練混ぜ水は、冷水や温水を用いて、練上がり温度が10~35℃になるように調整してください。
(標準的な使用条件は、粉体温度10~20℃、練混ぜ水10~20℃です)
- ※アルミ製のかく拌羽根は、異常膨張するおそれがあるため使用しないでください。
- ※1回の練混ぜ量は、10分以内に使いきれの量に調整してください。



施工

- ①流し込みは片側から連続して行い、流出側からグラウトミックスSがあふれるまで注入してください。
 - ②施工後、グラウトミックスSが締まってきたところでコテ押えをして仕上げてください。
- ※ホースが詰まるため、ポンプ注入はしないでください。



養生

- ①表面クラックを出来るだけ防止する為、施工後は表面養生を必ず行い、急激な乾燥を避けてください。
- ②注入後には、振動を与えないようにしてください。

関連 資材

無収縮グラウト材



セメント系
無収縮グラウト材
グラウトミックス



セメント系
無収縮グラウト材[低熱タイプ]
グラウトミックスL



車載プラント
供給システム
生グラウト

断面修復材



断面修復用
ポリマーセメントモルタル
リペアミックス Pro



セメント系
断面修復材
リペアミックスJ1

超速硬モルタル/コンクリート



超速硬
高靱性モルタル
オートモルスーパー



二液無溶剤型
エポキシ樹脂系プライマー
EP29

※商品の詳細については弊社までお問い合わせください。



危険

重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。発がんのおそれ。臓器の障害(呼吸器系)。
長期にわたる又は反復ばく露による臓器の障害(呼吸器系・腎臓)。

【安全対策】・保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
・粉じん、ヒュームを吸入しないこと。
・取扱い後はよく手、顔を洗うこと。

【保管】・部外者が触れないような措置をし、保管すること。

【廃棄】・内容物/容器を国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

【応急措置】・吸入した場合：空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
・皮膚に付着した場合：水またはシャワーで洗うこと。
・眼に入った場合：よく水で洗浄し、直ちに医師に連絡すること。
・飲み込んだ場合：口をすすぐこと。
・ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けること。

本製品の安全な取扱いについては、安全データシート(SDS)をご確認ください。

注意事項

【使用上の注意】・気温が5℃以下の場合は施工を中止するか、保温状態がとれる環境で施工すること。
・破袋または一度開封して放置された材料は使わないこと。
・本製品はセメント製品につき湿気敏感。雨露や直射日光を防ぎ、パレット等を敷き床面から離し、通気の良い場所で保管し、製造後3ヶ月までを目安に使用すること。

【カタログに関する
注意事項】・本カタログに記載されている数値は、測定値の代表例です。
・本カタログの内容は、予告無しに変更することがあります。
・本カタログ記載の用途は、本製品の当該用途へ使用した結果を保証するものではありません。
・本カタログは2017年4月に作成しました。

株式会社 **トクヤマ エムテック**

URL <http://www.k-tokuyama.co.jp>



JTCCM
OSCA
FO 1987
(登録範囲) <http://www.jtccm.or.jp/>



本社・東日本事業部

103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-2-5 ERVIC人形町6F
TEL 03-5643-3601 FAX 03-3249-3615

中日本事業部

573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3-8-3
TEL 072-857-2770 FAX 072-857-1125

西日本事業部

中四国営業所 745-8648 山口県周南市御影町1-1(株)トクヤマ セメント開発グループ2F
TEL 0834-62-7201 FAX 0834-62-7202

九州営業所 812-0055 福岡県福岡市東区東浜2-82-2
TEL 092-642-9070 FAX 0834-62-7202

首都圏セメント建材 開発センター

299-0268 千葉県袖ヶ浦市南袖10
TEL 0438-60-8770 FAX 0438-60-8370

工場 / 枚方工場(大阪) 袖ヶ浦工場(千葉) 九州製造拠点:(株)熊本砂鉄工業(熊本)

販売店